

企業見学

中部リサイクル株式会社へ

(愛知県名古屋市港区昭和町)

企業見学に参加して

令和6年10月25日、中部リサイ

クル株式会社(名古屋市)の企業見学が行われました。各地から運ばれてくる様々な廃棄物や焼却灰を、高い技術と豊富な経験によって再資源化することで、環境への負荷が少ない循環型の世の中の実現を目指しているそうです。

ヘルメットをつけて広い敷地の中を案内していただきました。

説明の中で岡谷市から持ち込まれるごみは分別がされていて一目で分かるとの事、私達にごみの分別の大切さと、徹底を指導して下さった衛生自治連合会の方々の努力に、頭が下がる思いでした。

食事の後は中部国際空港セントレアを見学し、買い物など楽しみ

ました。

今回衛生自治連合会の山崎様、花岡様、市議会議員の田村様が参加して下さいました。

(上浜区・小坂和子)

衛生自治連合会の山崎顧問のご紹介で中部リサイクル株式会社の見学が実現しました。「灰を資源にする工場」と聞いて興味津々で



した。

工場敷地内にはさまざまな大きさの石置き場があり、持ってみるととても重くすべて建築資材になるとのこと。工場に入るとちょうど溶鉱炉からマグマのように溶けた灰が流れ出る瞬間を見ることができました。これが石や金属になつていく…皆驚きの声を上げて見ていました。従来、埋め立てるしかなかった焼却灰を「都市鉱山」と位置付けて再生製品にすることで廃棄物ゼロを目指すスケールの大きな事業に取り組む企業でした。

しかも、使用する電気の約30%分の非化石証書を購入、乾燥等使用する重油は都市ガスへ、還元剤のコークスは重量比30%を資源循環資材に置き換えてCO₂を大幅に削減し、カーボンニュートラ

ルの先をいく「ネイチャーポジティブⅡ自然再興」を実践している企業でした。

(広報部長・宮坂美和子)

